

180 夏合宿のあと 9702 村瀬 健

札幌見物 1日目

ほとんどのあんちやんたちが札幌を  
 あとに帰ってしまっただけで、私は札幌  
 見物をした。(ところで忘れたん、ういた  
 旅費代4000円どないか、たんすか?)  
 とい、て老北支那植物園と旧道庁舎だけ  
 を見ただけで(植物園はおいとこです)あと  
 はせんたくをして郵便局を2つ回った。  
 くっ、こいく、さいバニツたちを洗おう  
 と工場のランドリーを稼働したが存か  
 ずかみっせらんか。た。や、とみつげ  
 たらが!っ、おいちんと3000でびっくり。  
 ここに来て片口のおぐちをどこにし  
 てつかという考えが、銭を奪いので駅  
 までということ15時お逃さんと存く意  
 して余市へ。待合室で居るつもりが追  
 い出されてのき下で一夜を明かす。

た〜くせん見る 2日目

朝トマトエコ急い神威岬へRoute 229を  
 作って見るのかトラックさんたちが多  
 く中ぎかうし、トネルのやつらがた  
 くせんいゑからとてもこの内い道であつた  
 岬の先まで見に行、たあと引き返し、

食のアイスキュー工場見学。ここでせ  
こく Apple 酒を何杯いももらい、ボト  
ルに半分くらいちろろまかした。

工場を15時ころ出て洞爺湖へ向かう。  
さ、ほらいちがら小さな峠を二つ越え  
て前方に距離異常さを見ながら（といてま  
山はかすんでいたが）走りつづけた。  
留季都のころ真暗になりナイトラン。  
そのうちがすも出てきて草らが追越し  
てくれる時のヘッドライトもなないと  
前がよく見えな。へトへトにつまら  
れて洞爺湖へ。21時すぎ、ましかとめてく  
れるのではとユースへ行。た。中に入  
っても誰もいないので先にふろに入  
た。それでも管理人らしき人がいない  
のでピコピコをしながらのつめ  
たい目を背にユースを出て盥おじりの  
器台下でぬる。（予約を無視して、  
ふろを無断借用したのです）

ところが夜中、ひまわり屋さんにた  
たきおこされる。職務質問され、うだ  
うだ文句を言われ、立ちの玉を命ぜら  
れた。（頭にくる）それでバスターミナル  
へ引越し寝る。この日の走行キヨリは  
歩三（神威岬で5kmくらい歩いた）をいれて

30km としても食事はトマトとココとじゃ  
がいもとコ(ウイスキー工場で食、た  
が乳饅のよりうまか、た)と酒。あと  
ジュース15本。宇佐見くん、君はこれ  
に勝てるかい?

### 雨のオオツレ峠 3日目

次の日起きてみるとどしゃぶり。昨  
日おいて出してくれたマッポさんに感謝。  
島を見て(行っても何もなかつまらん所や)

下着らきでしっかりぬれてオオツレ峠  
へ。寒くてしょうがない。標高930m  
。人なんたらくるのではなか、たと強  
反着。どしゃぶりの雨とゲートの下  
。身はのじかんでブレーキがおもう  
。うとさがない。途中パンクしたサ  
。マストに食った。こんなんになら  
。もうとといのりながら登別へ。

飯屋と、かえしてくま牧場、地獄谷  
。湯見を見る。(湯見の出る水面に雨が  
。とどくと活火山とながかたかよい所た)  
。今日は乾燥機がまともには働かないユ  
。とと来る。

### 飛機に飛行機で 4日目

朝 時と出発する。今日は不景であ  
。もし飛行機に乗れるとしたら、

今日そのおいては存じ。 乗れなかったらおじい様の後継であるが、いよいよはちか千歳に向かった。あいつわらず雨がふっているから全裸ぬれぬす。Route 36を走ると、トラックこぼれおいて、ほいし、かりと水をかけてやぐ。警備のおじいさんや一般客たちの白い目には迎えられて千歳空港に着く。スカイメイトに入り、キャンセル待。スカイメイトで1番、一般キャンセル待は6人いた。時間が近づくと予約客たちが乗りこんだ。キャンセル待の人たちが6人呼ばれた。かりかりアウトかと思、たら10分くらいして私も呼ばれせーつ1番前の中央よりの席であつた。私が席についた時はもうドアはしめられていた。

もう遅くことがなく存じた。でも余白そうぬるために何か書こう。4日間走、たきよりは400km走ると、いろいろときわけい旅行であつた。0千番代の人たちにゆいたい。1年のお夏も北海道にゆたい。東北なんていやだ~~~~~ 早くに栄光あれ!